

広報

ただみ

3
2026 月号
No. 670
令和8年3月10日



今月の表紙

【雪まつりで披露された梁取太々神楽】

雪まつり1日目の最初のステージでは、梁取集落伝統の梁取太々神楽が披露されました。ステージ前には神楽を一目見ようと多くの人が集まりました。

《特集》

第53回只見ふるさとの雪まつり … 2～5

《News&flash》 …………… 6

《町の話》 …………… 7



盛会のうちに終了! 来場者は25,000人!

今年の大雪像は 八十里越をイメージ

国道289号八十里越が今秋から来夏に開通を予定していることから、雪まつりを盛り上げるとともに、八十里越開通に向けての機運を高めるために、八十里越に架かる橋梁と山々を抜けるトンネルをイメージした大雪像が作成されました。

大雪像の前では記念撮影をする方も多く見られました。夜には、八十里越の歴史と

これからのイメージしたプロジェクションマッピングが投影され、来場者の心を惹きつけました。

晴天に恵まれた二日間

今回の雪まつりは、近年では稀な二日間とも晴天に恵まれる中での開催となり、オープンから多くの方が来場し、来場者数は約25,000人となりました。

国内からの来場者の他、外国人観光客の方も多く見られました。



只見ふるさとの雪まつり



只見つくし会、瞳の会、はぎの会、コーラスフルールの皆さんによる芸能発表ステージ



53回 只見ふるさとの雪まつり



53回 只見ふるさとの雪まつり



第53回 只見ふるさとの雪まつり

1日目は、鏡開きで開会のお祝いをした後、恒例となっている福もちまきが行われました。
開会式後には、梁取太々神楽が行われ、続いて町内の芸能団体による芸能発表が披露されました。他にも只見町建設業協会の協賛による「清水優哉（赤ベコくん）雪まつりスペシャルライブ」、芸人・ほいけんたのライブショーなどが会場を盛り上げました。



様々なジャンルの楽曲を演奏した赤ベコくんこと清水優哉さん



ほいけんたさんのライブでは会場に大きな笑いが巻き起こりました



多くの方の思いを打ち上げた1日目の祈願花火



ふるさと交流都市柏市との交流イベント



会場で行なわれた雪上宝探し



三条市グリーンパル(株)よりスノーダンプ、南会津町(同)SCOPより丸太の提供をいただき実施した丸太を運ぶ「レース289」



今年の厄男の皆さん



雪像前で記念撮影



只見町建設業協会によるEVバイクの試乗会



ブナりんと子どもたち



南郷トマトを使用したマトン焼きのタレ「只味(ただみ)」を会場で試食販売！現在インフォメーションセンターで数量限定販売中！

※只見駅周辺魅力化向上事業で開発。売上の一部を只見線維持管理費用に寄附予定



子どもたちも参加したあつけらかんマジックショー



子どもたちや雪むすめ、フナりんも踊った只見の空



2日目の芸能発表では、伝統の小林早乙女から始まり、大倉八木節、只見音研が会場を盛り上げました



只見町出身のシンガーソングライター
大竹涼華さんが歌声を響かせました



毎年恒例の雪玉ストラックアウトには
多くの方が参加しました

2日目は、あつけらかんのマジックショーで幕を開け、続けて子どもたちが「只見の空」を踊りました。また、郷土芸能発表や大竹涼華さんのライブなどが来場者を楽しませました。また町民有志発表も行われ、ステージは盛り上がりを見せました。辺りが薄暗くなるころには、天領只見仙嶽太鼓の演奏が、雪まつりのフィナーレに向けて会場を盛り上げました。



只見を愛するユニット
只見LOVERSによるライブ



ステージ前に人だかりを作った「元只見中」、「ただすと」、「MIYUA」の3団体



大雪像・入場門作成にご尽力いただき ありがとうございました！



第53回 只見ふるさとの雪まつり

大雪像は株式会社大吉興建が作成しました



クライマックスに向けて
太鼓の音色と舞で盛り上げた天領只見仙嶽太鼓



入場門は電源開発株式会社が作成しました



お客さんで賑わうゆきんこ市



雪の遊び場で遊ぶ子どもたち

只見線復興のために
合同メーデルリーフが寄附
会社

合同会社メーデルリーフの酒井治子さんが、2月4日に寄附のために役場を訪問しました。

合同会社メーデルリーフは「春夏秋冬 只見線缶マグネット」や「只見線歴代車両クリアファイル」などの只見線応援グッズを販売し、その売上から金6万6,716円を只見線の復興応援のため町に寄附しました。

いただいた寄附は、只見線復興のために有効に活用させていただきます。ありがとうございました。



▲目録を手渡した酒井さん(左)

長年の功績を称える
五十嵐さん
「農林水産大臣表彰」受賞

令和7年度福島県統計功労者表彰式が行われ、五十嵐潤之介さん(塩沢)が、農林水産大臣表彰を受賞しました。

五十嵐さんは、昭和56年から統計調査員に従事され、農林水産統計(農林業センサス、世界農林業センサス)に9回調査員としてご活躍いただいていることなどが評価され、受賞となりました。

伝達式は、2月24日に町役場で行われ、五十嵐さんに表彰状と金杯が贈られました。



▲農林水産大臣表彰を受けた五十嵐さん(右)

医師不足などの不安解消のために
朝日診療所オンライン診療がスタート

朝日診療所では、福島県の支援を受け、会津医療センター付属病院(以下医療センター)との連携によるオンライン診療が始まりました。

オンライン診療は、朝日診療所で患者がモニター越しに医療センターの総合内科医の診察(問診、視診)を受ける形となります。医療センターの医師が朝日診療所の電子カルテシステムを遠隔操作しながら、診察を行うため、朝日診療所側では、医師の立ち合いがなく、看護師が同席し診療の補助を行います。対象患者は、医師の指示の下、症状が軽く安定している方となります。

現段階では不定期の運用となりますが、今後も医療センターとの調整を行い、課題の精査、改善を行いながら、医療機関との連携を深め、安定した運用構築を進めます。

将来的には、災害時などの診療所機能の補完、訪問診療などで医師が不在の時間帯や診察室に空きがある場合の診察など、診療所での診療体制の安定化が期待されます。

朝日診療所の城所長は「町民の医療機関へのアクセス負担軽減にもなる。今後、皮膚科や精神科など専門

科の診療ができるようになれば理想的。どなたでも活用できる仕組みとなるようにしていきたい」と話しました。



▲オンライン診察の様子。医療センターの医師がモニター越しに問診を行う

鬼は外 福は内 節分イベントが行われました



▲みんなで豆まきイベントを楽しみました(こども園)

ぶなのもりこども園・只見保育所では2月3日に豆まきが行われました。豆まきのお話を聞き由来を学ぶなどした後、ひまわり組から下のクラスの子どもたちの「おにはーそと、ふくはーうち」の元気な掛け声に合わせて、さくら組の子どもたちが豆まきを行いました。

また、2月4日にははかるがもクラブで節分イベントが行われ、参加した親子が鬼のお面を作ったり、鬼退治をしたりしました。

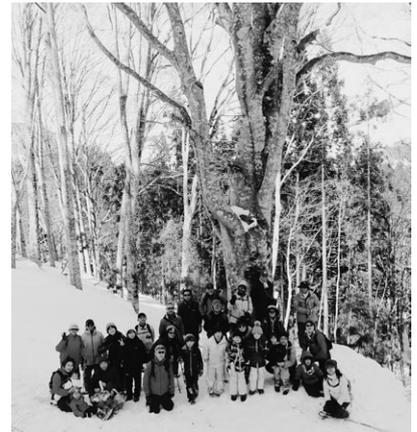
雪の中で観察会

ブナセンター「豪雪のブナ林観察会」開催

只見町ブナセンターは「豪雪のブナ林観察会」を2月21日に深沢の森で開催し、町内外から31人が参加しました。

観察会では、薪ボイラー棟を見学し、森林を育てることと薪エネルギーとして利用することの意味について学びました。そして、ブナの巨木に会いに斜面を登り、そびえたつブナの巨木が現在まで残った理由を考えました。子どもたちは斜面を『ゲスゾリ』で滑り降りて楽しみました。さらに、降ってくる雪と降り積もった雪についての観察に加え、雪崩の危険性を判断するテストが実演され、雪に対する理解を深めました。最後は、ブナ林の樹木の葉や枝を使った樹木茶を楽しみました。

当日は晴天と堅雪に恵まれ、気持ちの良い観察会となりました。



▲ブナの巨木の前で記念撮影

高校生と食改がメニュー開発

「健康チャレンジレシピ発表会」で発表

地元食材を生かした「おいしくてヘルシーなレシピ」の開発への取り組みの成果発表会である「南会津ならではの健康チャレンジレシピ完成発表会」が1月20日に開催されました。



▲発表を行った只見高校生と食改の皆さん

山際食彩工房の山際さんらが審査員を務め、参加団体の発表を聞きながら実際に試食し、審査を行いました。

只見町は、只見高校生と食生活改善推進員が協同で開発にあたり、高校生のアイデアと食生活改善推進員の知識・経験を生かした「塩麴マトン」、「甘酒スコーン(きな粉、トマト)」を発表しました。

只見町のレシピに対し、審査員から「マトンが柔らかかった」、「米粉が使われておりヘルシー」などの意見が挙げられ、好評でした。



町民文芸

只見短歌会 令和八年二月詠草

夕暮れは心静もる心地して今日のひと日を思ひ起こしぬ
目黒 富子

検診に出かけし病院待合に久しく会わぬ友と顔合う
関谷登美子

雪まつり晴れし会場三歳児声弾み跳ね冬駆け抜ける
立花 奏音

雪降りてぼやりと空に見ゆる陽の下に除雪機は弧を描きをり
新国由紀子

朝早く暗き道路を吹雪く中新聞配達の音遠く聞く
渡部ヨリ子



只見俳句会 二月定例会

Uターン十年目の冬囲炉裏談
馬踊るタオル頂く初物買い
真理子

気がつけば足もとふわふわ踏む落葉
窓を拭く男やもめの年暮るる
睦子

雪解けや枯れ草乾く通勤路
火の色に山肌染める雪祭り
尚 幸

子どもらの声の久しきどんどかな
紺碧の空の染み入る雪の層
恒 夫

はるかなる行程雪のきらめきぬ
川添えの雑木枝張る霜の花
礼

回覧を届ける声や春隣
シアトルの叔母のメールや雪見舞
修 一

鬼去りて春待つ窓に月明かり
春愁や中也の詩集色あせて
信

父の星母の星加えて冬銀河
子が菓立ち机の落書冬深し
都

侘助や名を知り活ける空瓶に
息白く厨の窓辺通る人
味代子

配膳のロボット愛でし二月の喪
熱澗や年に一度の好夫妻
一 恵

今月のお知らせ

お知らせ

自動車の 移転(変更・抹消)登録

自動車の売買や転居等をされた際には次のことにご注意ください。

○手放した自動車税の納税通知書が届いた

自動車税は、4月1日(午前0時)現在の登録名義人である所有者(割賦販売等で所有権が留保されている場合は使用者)に課税されます。

自動車を下取りに出したり、他人に譲ったりしたときは、必ず運輸支局で移転や抹消の手続きをしましょう。

※3月末までに手続きをしないと、翌年度分の税金が課税されます。

電話番号

総務企画課	財政係	☎82-5210
総務係	企画係	
町民生活課	町民税務係	☎82-5110
	生活安全係	☎82-5100
保健福祉課	保健係	☎84-7005
	福祉係	
	成年後見センター	☎84-7010
農林建設課	農林係	☎82-5230
	建設係	☎82-5270
交流推進課	観光交流係	☎82-5240
	商工労働係	
	ユネスコエコパーク推進係	☎82-5963
	(ただみ・ブナと川のミュージアム内)	
会計室		☎82-5120
只見保育所		☎82-2219
認定こども園		☎84-2038
明和保育所		☎86-2249
朝日診療所		☎84-2221
(歯科)		☎84-2612
こぶし苑		☎84-2101
只見公民館		☎82-2141
朝日公民館		☎84-2111
明和公民館		☎86-2111
教育委員会		☎82-5320
学校給食センター		☎84-7180
議会事務局		☎82-5300
農業委員会		☎82-5230

○転居して住民票は移したのに、自動車税の納税通知書が届かない

自動車税の納税通知書は、運輸支局に登録されている住所(自動車検査証に記載されている住所)に送付されますので、住民票の異動だけでは新しい住所へ送付されません。

転居したときは、必ず運輸支局で自動車検査証の住所変更の手続きをしましょう。

※3月末までに手続きをしないと、新しい住所に送付されず。

○車検切れで使用していない自動車にも、自動車税は課税される

車検が切れた自動車でも、登録がされている限り自動車税が課税されます。

壊れて動かなくなったり、

使わなくなったりした自動車は、運輸支局で抹消の手続きをしましょう。

抹消された翌月から、月割で課税されなくなります。既に年税額を納めている場合には、抹消した翌月以降の税金は還付されます。

※3月末までに抹消登録すれば、翌年度は課税されません。

【問合せ先】

福島県南会津地方振興局
県税部
☎0241-6215212

※登録に関する手続きは、運輸支局や南会津自家用自動車組合、自動車整備工場等にお尋ねください。

福島県立みなみあいづ支援学校が開校します

令和8年4月、知的障がいのある児童生徒が学ぶ特別支援学校が南会津町内に開校します。県立南会津高等学校敷地内に小・中学部校舎を新築し、柱・梁集材材の一部には南会津地域の唐松材が使用されています。また、高等部校舎は、高等学校の既存校舎の一部を改修して使用します。

この開校により、南会津地区における子どもたちの学びの場が広がるとともに、児童生徒の障がいの程度や教育的ニーズに応じた切れ目のない支援の充実が期待されます。

みなみあいづ支援学校は、児童生徒が地域の学校と交流や共同学習を通して「生活を共にする学校」、南会津の貴



▲小中学部校舎(外観)

税 今月の納期

3月25日までに
納めましょう

●農集排使用料(3月分)



重なる自然の中で、地域の力を生かしながら教える「地域と共にある学校」、特別支援教育について情報共有や研修等を行う地域のセンターの機能をもつ「地域の支援体制を支える学校」を目指していきます。

ただみの今を支える人たち

会津産業株式会社 代表 須佐 金子 さん



親戚のおばさんが、本当に丁寧に教えてくれたんです。山菜の扱い方、手作業のコツ、全部そこで覚えました。あの頃の経験が、今の私の原点です」

—— 仕事をやる上で大切にしていることは？

「加工品を作るには、まず、良い原料が必要です。只見町の山菜は本当に素晴らしいので、町の方々が採ってきてくださるおかげで、うちの仕事が成り立っています。『今年も楽しみにしてるよ』と声をかけてもらえると、本当に励みになりますね。町内の販売店だけでなく、福島県物産館や道の駅、個人のお客様にも喜んでいただけているのは、原料を届けようとする皆さんのおかげです」

—— これまでで特に大変だったことは？

「平成23年の水害は忘れられませんが、家も工場も浸水してしまい、正直、もうやめようかと考えました。でも、工場を頼りにしてくれる人や、うちの商品を楽しみにしてくれる人の顔が浮かんできて……。その人たちの感謝を返したいと思い、再稼働を決めました。今でも、できる限り続けていきたいという気持ちで頑張っています」

—— これからの目標を教えてください。

「只見町の山菜は本当に素晴らしいものです。でも、山に入る人が減れば、採れる場所も分からなくなり、食べる機会も減ってしまう。そんな未来はもつたいたくないと思うんです。採ってきた山菜は会津産業で引き取れますので、若い人にもぜひ山菜採りに挑戦してほしいですね。加工業の分野からにはなりますが、山の恵みを絶やさず、次の世代につないでいきたいです」



○会津産業株式会社

住所：只見町蒲生小八木沢326
TEL：0241-82-2193
山菜などの加工販売が主。わらび・ふき・なめこをしょうゆ漬けた「山のごっつお」や山なし（オオウラジロノキ）をジャムにした「まるごと山なしジャム」などがある。インフォメーションセンターや季の郷場ら里などで購入いただけます。また、山菜の買取を行っています（要相談）。

3月下旬～4月 イベント情報

3月26日(木) 午後6時30分～

星空カフェ 要申込

若者の集いの場を目的として、スポーツやゲームなどで楽しみませんか。

【場所】 亀岡スポーツパーク内
【申込み・問合せ先】
明和公民館 (TEL 0241-86-2111)

4月15日(水) 午前9時～

春の火災予防パレード

消防団員などが消防車両で町内を回り火災予防を呼びかけます。

【場所】 (出発地) 明和公民館
【問合せ先】
町民生活課 (TEL 0241-82-5100)

4月26日(日) 午前9時～

消防団検閲式

消防団員が万が一の際の安全確認と団員の規律保持・士気向上を目的に、訓練の成果の披露や車両点検などを行います。

【場所】 只見中学校駐車場
【問合せ先】
町民生活課 (TEL 0241-82-5100)



※編集時点においての開催予定になります。
詳細は各問合せ先に確認ください。

町民の消息

(1月26日～2月25日届出分)敬称略

■お誕生おめでとうございます

ながい こと 永井 心都 (女/晃嗣・知子) 大 倉

■おくやみ申し上げます

五十嵐 キイ子	86歳	蒲 生
酒井 等子	95歳	福井
佐藤 映子	95歳	大倉
目黒 ひろみ	62歳	大倉
五十嵐 ユキエ	85歳	黒谷
鈴木 岑生	86歳	只見
菅家 定好	88歳	布沢
佐藤 好正	87歳	福井
三瓶 咲子	92歳	大倉
齋藤 隆二	78歳	亀岡
渡部 一弘	73歳	樋戸

※「町民の消息」欄に掲載を希望されない方は、届出のときにその旨をお伝えください。

人のうごき

令和8年2月1日現在

人	口	3,411 (-9)
男		1,710 (±0)
女		1,701 (-9)
世帯数		1,470 (±0)
高齢化率		48.1%

※高齢化率とは、65歳以上の人が人口に占める割合です。

転入 6 転出 4 出生 0 死亡 11

▽今年の雪まつりは天気にも恵まれ、大盛況のうち無事に終えることができました。ご協力いただきました皆様、ご来場いただきました皆様、ありがとうございました。写真を多めに掲載しておりますので、ゆっくりとご覧いただけます。と思います。

▽卒業式の写真を撮りにお邪魔するシーズンとなりました。入学式からイベント毎に写真を撮らせてもらっていることもあり、子どもたちの成長をとっても感じながら撮影します。私が涙を堪えるのに必死です。(小林)

あとがき

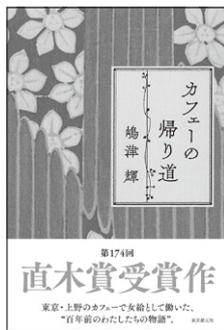
朝日公民館 図書紹介

朝日公民館図書室
☎84-2111

おすすめ新着図書

★カフェの帰り道

【著】嶋津輝 (東京創元社)



東京・上野の片隅にある、あまり流行っていない「カフェ西行」。食堂や喫茶も兼ねた近隣住民の憩いの場には、客をもてなす個性豊かな女給がいた。竹下夢二風の化粧で注目を集めるタイ子、小説修業が上手いはずのセイ、嘘つきだが面倒見のいい美登里を、

大胆な嘘で驚かせる年上の新米・園子。彼女たちは「西行」で朗らかに働き、それぞれの道を見つけて去って行ったが…。大正から昭和にかけ、女給として働いた“百年前のわたしたちの物語”。

第174回直木賞受賞作品です！

★それ犯罪かもしれない図鑑

【監修】小島洋祐 (金の星社)



子どものちょっとした行動が、じつは法を犯しているかもしれない。冒険心で、あるいはいたずら心でやってしまいそうな行動から、明らかなNG行動まで、言われないと気づけない違法行為の数々を紹介。

現役弁護士が監修。知らなかった？それ、つかまるよ。法律について学び、安心・安全な生活を。

○朝日公民館ではリクエストを随時受付しています。読んでみたい本があれば、ぜひリクエストしてください。

町民憲章

- 1、ゆたかな緑ときれいな水をまもり美しい町をつくりましょう
- 1、互いに助け合い親切をつくし楽しい町をつくりましょう
- 1、産業をおこしみんなで働ける豊かな町をつくりましょう
- 1、教養を深め心と体をきたえ文化の町をつくりましょう
- 1、きまりを守り良い風習を育て住みよい町をつくりましょう





「自然首都・只見」伝承産品に新たに3つの産品が認証



百花蜜 日本ミツバチ 1,350円



甘酒 540円～



木軸ペン 2300円～

(※表示価格は、販売店や種類によって異なる場合があります。)

只見町は、多雪に育まれた豊かな自然と、その恵みを生かした伝統的な暮らしや文化が息づくユネスコエコパーク登録の町です。「自然首都・只見」伝承産品は、町産の天然資源や農産物を原材料に、昔ながらの知恵と技術を生かして作られ、町の厳正な審査を経て認定される地域ブランドです。

今回新たに、「百花蜜 日本ミツバチ(菊地武男さん)」「甘酒(佐藤泉太さん)」「木軸ペン(大倉工房 梁取浩さん)」の3品が認証されました。日本ミツバチの百花蜜は、長い冬を越えた在来種のニホンミツバチが多様な花から集めた希少な蜂蜜です。甘酒は町産米の米麴のみで仕込み、砂糖不使用・ノンアルコールで家族みんなが楽しめるやさしい甘みが特長です。木軸ペンは、ケヤキ、トチノキ、ブナなど町内産木材を用いたろくろ仕上げの手づくりの逸品です。雪国只見の風土と人の営みが生んだ魅力あふれる産品をぜひご賞味・ご愛用ください。只見町インフォメーションセンターのほか、ただみ・ブナと川のミュージアム、ふるさと館田子倉などでご購入いただけます。

只見町ブナセンターからのお知らせ

■アーカイブ企画展

「只見の哺乳動物とその生態」

期間：12月6日(土)～3月30日(月)

場所：ただみ・ブナと川のミュージアム